

「あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら。」

汐見夏衛 スターツ出版文庫

親や学校、すべてにイライラしていた中学二年生の百合はある日、母親とけんかをして家を飛び出し、家の近くにあった戦時中使われていた防空壕で眠った。

目を覚ますとそこは七十年前の戦時中の日本だった。百合はそこで出会った彰に助けられ、その世界で時間を共にした。彼の誠実さに百合はだんだんと惹かれていったが、彼は特攻隊員で戦地に行く運命だった。現在とは戦争に対しての考えが違い、複雑な気持ちの中、百合は彰の本当の気持ちを知る。涙なしには読めない、とても感動的な一冊です。



「100日間、 あふれるほどの「好き」を教えてくださいきみへ」

永良サチ スターツ出版文庫

余命三か月と医者に宣告された高校一年生の海月は、心細さを埋めるため、クラスの人気者の悠真に「朝まで一緒にいて」と言った。海月はそのことを忘れようとするが海月の心の痛み気づいた悠真は毎日のように話しかけてくれるようになる。あまり人に興味がなく、人のことを信じるができなかった海月だが、「俺は海月と一緒にいたい」とストレートに気持ちを伝えてくれる悠真に心動かされた。海月の余命が尽きるまで悠真は海月にたくさんの愛を注いでくれ、海月は一人じゃないという事を実感していく。2人の感動と青春が詰まった恋愛小説です。



ちょっとでも

【富山にゆかひのある本】展示中



富山で撮影されたドラマ・映画、八尾高校が出てくる漫画、出身が富山の作家さんなど、ちょっとでも富山にゆかひのあるものを紹介しています！手に取ってごらんください！